

アピカホールから あなたに ボナンタゴン

Vol.61

2011.7月-9月



岩見玲奈さん

アピカ
バーズデーコンサート
岩見玲奈による

ミラクルマリンバコンサート

- ① お子さまと一緒に楽しめる
ファミリーコンサート
- ② マリンバの魅力に迫る
華麗なるソロと打楽器アンサンブル

七月二十三日開催

15周年記念

コンサート

器楽部門

出演者募集

合唱部門 結団式

アピカホール開館15周年に寄せて

藤原治道

うかわ先生の
おんがく談義

西脇市立音楽ホール

Apika
アピカホール

7月23日(土) アピカホール開館15周年記念事業
アピカ・バースデーコンサート

岩見玲奈による ミラクル マリンバ コンサート

11:00~ お子さまと一緒に楽しめるファミリーコンサート
15:00~ マリンバの魅力に迫る華麗なるソロと打楽器アンサンブル

マリンバというのは、どのような楽器かご存知でしょうか?

簡単に言ってしまうと、音板の下に、共鳴用の筒状のパイプがついた大型の木琴ということになります。

なんだ木琴か・・・とバカにはいきません。今回演奏される岩見玲奈さんのような名手の手にかかる、ふつうの人が木琴に対して抱いているイメージをはるかに超える想像を絶するようなミラクルワールドが出現するのです。百聞は一見にしかず——是非、一度お聴きになってみてください。

岩見さんは、現在、東京音楽大学の大学院に在学しておられますが、この点も注目値します。というのは、東京音楽大学は最近躍進が目覚しく、東京芸術大学や桐朋学園大学と並んで、そして、これら2つの大学とは異なる校風で、第3の極を固めつつあるからです。東京音楽大学出身者の実力のほどは、私自身、身をもって体験しています。

第2回と第3回の神戸芸術センター記念ピアノコンクールの審査員をしていたときに、入賞者の中に東京音楽大学の出身者が何人かいたのですが(特に印象に残っているのは、第2回で銅賞をとった宮本聖子さん[東京音楽大学卒業後ドイツへ渡り、ベルリン芸術大学を卒業、また、同じくベルリン芸術大学の国家演奏家資格取得コースを卒業]と第3回で入賞した福田可織さん[東京音楽大学卒業後ドイツへ渡り、フライブルク音楽大学大学院を修了、また、ケルン音楽大学の国家演奏家資格取得コースを卒業]の二人です)、いずれも、たいへん高

度な驚くべきテクニックを身につけていたことはもちろんのことですが、単にそれだけにとどまらず、作品に対する共感度の高い説得力のある演奏をしていたのです。

従来の日本人の演奏家にありがちなのは、次の2つのタイプで、聴いていて物足りない思いをすることが多いのです。一つは、楽譜に忠実であることばかりにこだわって、楽譜の表面をなぞっているだけで、作曲者の心が伝わってこない演奏。もう一つは、物凄いテクニックでバリバリ弾きまくるまるで曲芸のような演奏で、感心はさせられるけれども、これまた作曲者の心が伝わってこない演奏。東京音楽大学出身者には従来とは一線を画するハートのある演奏をする人が数多く見受けられますので、岩見さんも心のこもった暖かい演奏をしてくださることでしょう。

東京音楽大学は、最近、優秀な学生がひしめき合っているため、当然のことながら、国際的なコンクールや国内のコンクールに数多くの入賞者を輩出しています。岩見さんもその一人で、彼女は、ザルツブルク国際マリンバコンクールで第1位という輝かしい実績を残しています。国際コンクールで1位になった人が、一体、どのような演奏をアピカホールで披露してくださるのか——ますます聴いてみたい気持ちが高まってくるではありませんか。

萩川 真(編集委員)

12月11日(日) アピカホール開館15周年記念事業

「15周年記念コンサート」

〈合唱部門〉結団式

練習が始まりました

6月6日(月)午後7時、アピカホールで合唱部門の結団式が行われた。三崎教育長、宮下館長、村上実行委員長から、それぞれ挨拶があった。三崎教育長は記念コンサートは市民参加の催しであることから、コンサートは市民性の向上につながるということだった。宮下館長からは、参加者一人ひとりの心をつなぐよい合唱の演出と、和やかな交流が深まることを期待する内容であった。

続いて、半年間にわたる指導を担当する百合花さんの紹介と、指揮者・指導者の南出信一氏のメッセージが読み上げられた。

この日集まったのは、児童合唱団員20名(男児3名・女児17名)と混声合唱団員55名(男性13名・女性42名)である。男女小学生で構成される児童合唱団は、結団式前にすでに最初の練習を終えていた。

結団式後、混声合唱団員に対する発声指導が始まった。「声をつくること」が合唱の第一歩であるとのこと、腹式呼吸と声を飛ばす方法などの説明があった。腹式呼吸をマスターすれば、健康づくりにも役立つとのことだ。

午後9時練習終了前になると、さっそく指導の成果があらわれていた。この様子なら、半年後の記念コンサート当日、観客だけでなく出演者自身にも感動をあたえる合唱に仕上がっていくことには間違いのない、と感じさせる初日の練習であった。(レポート 依藤 孝)



百合花さんから発声法を教わる



児童合唱団のみなさん



さあ、がんばろう



腰から下に力を入れての発声練習



アピカホール開館15周年に寄せて

藤原治道



「アピカホールが出来て15年になる」と聞いて「えっ、もう15年になるのですか？年月が経つのは早いですね」と私はすっかり驚いてしまいました。

そして15年前神戸三宮でアピカホール関係

の方々にお会いしたことを思い出しました。

当時の館長と実行委員の中辻先生から日本の『へそ』の街、西脇に新しい音楽ホールが出来たのでなにか目新しい音楽会を計画している、何かウィーンらしい音楽会を、というお話を頂きました。それなら是非ウィーンのおペレッタを、ということになり館関係者の皆様のご理解と応援を頂き、早速演奏会の運びとなったのです。

次の年1997年の夏、ウィーンより関西空港に到着後、すぐに、西脇市のアピカホールを訪れた我々（オーストリアの3人のソリストと私）は、このまだ木の香りの残る、素晴らしい音響のホールに感激、旅行の疲れを忘れてリハーサルに励みました。そして館長はじめ、実行委員の皆様、ホール事務所の皆様の暖かい支援を頂いて、第1回のおペレッタコンサートを実現させて頂いた事は私たちにとって大きな喜びでした。と同時に感謝の気持ちも一杯でした。それから2年ごとにオペレッタやミュージカルを聴いて頂く音楽会に招

いて頂きました。

そして2006年の夏、アピカホールの10周年記念演奏会が催されることになり館長指揮のもと、市民ミュージカル『サウンド オブ ミュージック』を上演することになりました。この催しには子供から大人まで参加して頂き、皆一緒に大きな作品を作り上げました。たくさんの方に出演して頂き、たくさんの方に観て頂き、アピカホールを通してたくさんの人達が出会い、触れ合うことが出来ました。

今年はアピカホール15年目を祝う音楽会となります。今回も出来るだけたくさんの市民の皆様と共に共演して頂き、音楽を通し、人と出会う楽しさ、人と一緒に演奏する面白さなど、アピカホールという場を借りて、多に体験して頂きたいと思います。私も今回の音楽会に招いて頂き、出来る限りのお手伝いをさせて頂きますので宜しくお願いします。

皆で力を合わせ、演奏される方も、聴かれる方も十分に楽しんで頂けるような、そして心に残るような音楽会を作り上げましょう。15周年記念コンサートが成功しますよう皆様のご協力とご支援を心よりお願いすると同時に、これからもアピカホールが音楽を通して西脇の皆様との親交、社交の場として、今まで以上に健在で活躍してくれよう皆様のお力添えを祈っています。頑張ってください。

2011年5月ウィーンにて

15周年記念コンサート

「演奏部門」選考会に チャレンジしませんか

8月28日(日)に選考会を行います。応募締切日7月25日(月)が近づいています。迷っておられる方は、この機会にぜひチャレンジしてください。

とにかく選考会に第一歩を踏み出してください。あなたの可能性を発見する機会になります。上手、下手は問いません。

選考会では選考委員の皆さんから、コメントが頂けます。専門家のコメントは、あなたのこれからの音楽活動にきっと活かされることと思います。

選考委員は「市民参加を目標としたコンサート」を念頭におきながら、演奏者のコンサートを組み立てる上での技量や、将来の可能性を勘案して、12月11日開催の15周年記念コンサート出演者を選びます。

記念コンサートでは、指揮者と弦楽五重奏があなたの演奏を盛り上げてくれることでしょう。夢の共演実現のためにも、今すぐ申し込んでくださることを、お待ちしております。

詳細は、すでに配布済の募集要項をご覧ください。また、不明な点については、アピカホールに、電話またはメールでお問い合わせください。



スタッフ募集のお願い

15周年記念コンサートを成功させるために、一人でも多くの方の支援を必要としています。どのような形ででもご協力頂けます。ご応募くださることをお待ちしております。支援を通じて、スタッフの輪が広がり、新しい出会いの場となることを願っております。

お申込み・お問い合わせはアピカホール（TEL 0795-23-9000）まで。



分りにくい音楽家ショパン(その2)

18世紀の音楽家たち——例えば、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルトといった人たちは、音楽を書くこと以外には能がない、いわば音楽職人といった人たちでした。当然、たいした教養の持ち合わせもありませんでした。同時代人の証言があります。カロリーネ・ピヒラーという人(註1)は、『回想記』(1844年出版)の中で次のように書いています。

「モーツァルトとハイドンはわたしのよく知っている人ですが、個人的な交際のなかで、音楽以外にはなにも傑出した精神力を示さず、ほとんどどんな種類の精神的教養、学問のないしは高級な傾向も示さない人々でした。凡庸な考え方、平板な冗談、モーツァルトにおいては軽薄な生活、——彼らが交際のなかで自分を示すのはせいぜいこういうものだけによるのです……」(註2)

ところが、続く19世紀になると、様相は大きく変化します。音楽家は、単なる〈音楽師〉であることをやめ、教養ある文化人になってしまうのです。ウェーバー以後、19世紀においては、「文学的に自己表現しない音楽家、詩人あるいはエッセイストとして、批評家あるいは少なくとも書簡筆者として、語らない音楽家はほとんど一人も存在しない」(註3)のです。例えば、シューマンは、音楽雑誌を創刊し音楽評論の筆を揮いましたし、リストやワーグナーなどは、音楽に関する論文などを

書いたりしています。

この点において、またまたショパンは、きわめて例外的な存在であったといえるでしょう。前回、ショパンの音楽の中には、文学的要素がほとんどないということを指摘しましたが、彼はまた、文学的に自己表現するようなことも決してしようとしませんでした。ロマン派の文人、詩人たちとロマン派芸術について論じ合うといったこともなく、彼は、「あくまで時流に超然とした、一人のピアノ音楽の職人的な書き手」(註4)としてとどまるのです。このような〈非文学的な音楽家〉が19世紀に存在したことは驚くべきことで、ショパンは反時代的な存在であったとしかいようがないのです。

ショパンのもう一つの大きな謎——それは、ショパンが一体だれを手本にして自分の音楽語法を確立したのかが良く分からないという点です。つまり、先輩の音楽家たちの作風の痕跡があまり見当たらないのです。実は、このことについては、かなり昔になりますが、音楽評論の世界の重鎮である吉田秀和さんが触れておられるのを見たことがあります(註5)。なるほど、そういわれてみるとそうだなと、目からうろこが落ちる思いをしたものでした。

吉田さんをヒントにして、今回、私もこのことについて少し述べてみようと思います。音楽家はふつう、尊敬する先輩たちの書法を手本として、それを模倣したり研究したりす

ることから始め、そののち、自分独自の語法を確立するという道筋をたどります。例えば、モーツァルトの最初の3つの交響曲(K.16, K.19, K.22)には、モーツァルトが9歳のときにロンドンで出会って親しく教をうけた大バッハの末子ヨーハン・クリスティアーン・バッハの影響がきわめて濃厚ですし、シューベルトの初期の交響曲(第1番～第6番)には、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、さらにはロッシーニの影響が顕著に見受けられます。

ショパンは、20歳前後というきわめて若い時代に、2つのピアノ協奏曲(第1番と第2番)と2つのそれぞれ12曲からなる練習曲(作品10と作品25)という傑作を書き上げてしまっています。ここには、もうすでに、だれとも異なるまぎれもなきショパン独自の作風が確立してしまっていて、先輩の影響などというものを見つけ出すのは困難であると言わざるをえないのです。このようなことは、きわめて異例で、天才の奇跡とでも言うしかない不思議な現象だといえるでしょう。

ここから派生してくるもう一つの謎——それは、ショパンの作風は、20歳前後から死ぬまでほとんど同じであったということです。少年時代から晩年に至るまで、彼の音楽スタイルは、「不気味なほど一定している」(註6)

のです。石井宏さんは、そのことを〈金太郎飴〉に例えた上で、次のように述べておられます。

「バラードの第1番と第4番、スケルツォの第1番と第4番、ワルツの第1番と第19番、マズルカの1番と53番の間には、初期、晩年といった作風差は認められない。どこから見てもショパンは生涯ただ一つの歌を歌い続けたのであった——傑作と並の作品との差はあっても。」(註7)

このようなことは、ほとんど類例がなく、もし似たような例を探すとすれば、恐らく、メンデルスゾーンぐらいしか見当たらないのではないかと思います。

- 註(1)ウィーンの宮廷顧問官
フランツ・ザーレス・フォン・グライナーの娘
- (2)アインシュタイン(浅井真男訳)
『モーツァルト—その人間と作品—』
白水社 136ページ
- (3)アインシュタイン(浅井真男訳)
『音楽における偉大さ』白水社 77ページ
- (4)石井宏『クラシック音楽意外史』
東京書籍 282ページ
- (5)吉田秀和『吉田秀和・音楽を語る(上)』
芸術現代社 211ページ
- (6)遠山一行『ショパン』新潮社 22ページ
- (7)石井宏
『クラシック音楽意外史』280～281ページ

元同志社大学文学部講師(音楽学) 鷗川 真

西脇ロイヤルホテル

 Daiwa House Group®

兵庫県西脇市西脇 991 番地 〒677-0015
Tel 0795-23-2000 Fax 0795-23-8604

織乃里

【昼】11:30～
オーダーストップ13:30
【夜】17:30～
オーダーストップ21:00

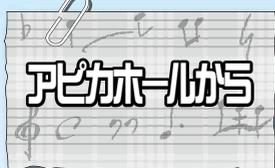
和食処 織乃里

ラフィネ

RAFFINE

【昼】11:30～15:00
(最終入店14:00)
【夜】17:30～21:00
(最終入店20:00)

レストラン ラフィネ



4月24日(日) アピカホール開館15周年記念事業

第21回「アピカフレッシュコンサート」

若さあふれる演奏をされた皆さんのメッセージです



今日はアピカフレッシュコンサートに出演させていただきます。本当にありがとうございます。またアピカホールで歌えるよう、努力していきたいです。
メイリア 秋本 悠希



地元のアピカホールで演奏できたことを、本当に嬉しく思います。これからも自分らしく頑張ります。今日はありがとうございました。
フルート 内橋千景
アピカホールで演奏でき、大変光栄です。これから、心を込めて自分らしく演奏したいです。今日は、本当にありがとうございます。たくさんの方々に感謝の気持ちです。
ピアノ 反定 由佳



アピカホールでたくさんの方々に演奏をさせていただけて大変うれしく思います。今日はありがとうございました。
ピアノ 松井 千紗



何から何までセッティングしていただき、地元の方々の前で演奏する機会をいただきました。大変感謝しています。今までいただいたものを、地域に還元していけたらと思います。
ゴットカース 赤松 美希



この度はアピカフレッシュコンサートに出演させていただきました。ありがとうございます。これからも、心を込めて演奏を続けたいです。また、たくさんの方々に演奏をさせていただけて、大変うれしく思います。今日は、本当にありがとうございます。たくさんの方々に感謝の気持ちです。
大提琴 熊原 透香



今日は、お声かけに出演させていただき、ありがとうございます。この舞台は、お声かけのおかげで、こんなに素晴らしい機会をいただきました。これからも、心を込めて演奏を続けたいです。今日は、本当にありがとうございます。たくさんの方々に感謝の気持ちです。
クラリネット 山本 紗由

公演決定! アピカホール開館15周年記念事業 しばざくらコンサート 県民芸術劇場
「古澤巖とライツチェンバープレイヤーズ」(仮称)



2012年(平成24年)2月25日(土) 午後2時開演
一般/3,000円 高校生以下/1,500円

*詳細は次号(10月発行)でお知らせします。

5月8日(日) アピカホール開館15周年記念事業 第115回しばざくらコンサート

輝けクラリネット! 板倉康明 クラリネット六重奏

板倉氏と市内中学生たちの夢の共演がアンコールでも実現しました

Band Journal 7

えんせつしました。日本へのクラリネット吹きたちは、5月8日、西脇市立音楽ホールアピカホール(兵庫)で、第115回しばざくらコンサート「輝けクラリネット」板倉康明クラリネット六重奏の演奏会があり、アンサンブル・エクラの仲間たちと演奏しました。

アンコールでは、地元の西脇中学校、西脇南中学校、西脇東中学校、黒田田中学校(いずれも西脇市立)のクラリネットセクションとの合同演奏があり、これこそが私たちにあってメイン・プログラムでした。なぜならば、エクラと一緒に吹いている板倉康明先生は、27年も前から毎年数回、必ずこの地域で指導されており、その関係がずっと続いているからです。板倉先生がフランスから帰国後、最初クラリネット講習会を行ったのが西脇南中学校で、そのときの吹奏楽部の顧問が、現アピカホール館長の草下敏一郎先生でした。それ以来、今回お世話になった、藤原治生先生、衣山正昭先生、伊藤文代先生、岡部千裕先生先生はアンコールで私たちに加わって一曲演奏されましたが、なんと高校生の時に板倉先生の講習会を受けた(つまり)を中心に、正しい奏法が受け継がれている地域です。中学生たちはびっくりするほどしっかりといた言で、みんな上手でした。板倉先生の教本(正しいクラリネットの吹き方)を教材に、それをボロボロになるまで使っています。裏話ですが、その本は、現加古川中学校の仲本野郎先生の講習会とのきのメモももっているそうです。

吹奏楽も、本来の意味での中学校の部活動として素晴らしい活動をされ、みんなでも上手です。以前から板倉先生から「あの地域には、ぜひエクラのみんなを連れて行って、素晴らしい自然と子ども



アンサンブル・エクラ 板倉康明、鈴木英佐江(陸上自衛隊中央音楽隊)、佐藤和歌子(東京シンフォニエッタ)、西澤善代(東京シンフォニエッタ)、川越あさみ(フリーランス)、柳澤暲(フリーランス)。写真は合同演奏の様様

「最初にしっかりと奏法を身につければ、途中中断しても、吹きたいと思ったときすぐに復活できる」ということを、みなさんで実践しているところでした。私たちがメンバーもかなり猛練習を重ねましたが、当日は立派な音が出るほどの感涙で、吹いていて大きな手ごたえがありました。司会をされた板倉先生が、長年お世話になった方々を思いながら、思いを至らせた言葉で話された瞬間があったのには、一緒にいるメンバーも初めのことでした。歴史の重み、継続することの大切さを感じました。アンコールは一生懸命吹いてくれる中学生の横で、私も思わずジーンとしてしまいました。クラリネットを通じて、西脇のみなさんの輝きが増すこと祈りつつ、レポートを終えます。

「バンドジャーナル」(音楽之友社発行)

CASUAL CAFE MERCI
カジュアルカフェ メルシー
西脇市和田町53 エルソル1F
TEL/FAX (0795) 23-0125

ヤマハ この秋がはじめドキッ!
「秋の無料体験教室★予約受付中」
音楽 英語 0歳児から大人まで
8/21(日) 14:00 安寝禎央 Play On Passion
完売 ~エレクトーンコンサート~ (アピカホール)
お問い合わせ ヤマハ特約店 (株)北条楽器
加西市北条町横尾183-5 ☎0790-42-0697

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者
WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.
和以貴建設 株式会社
☎677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)

KOBE STYLE
Kitchen & Reform
www.kobe-style.co.jp
〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中6-9 TEL:078-857-8424
神戸ファッションコート10F FAX:078-857-8425

線放送には沢山チャンネルがあります。歌謡曲はウキウキするし、ジャズもいい雰囲気。実はロッ

心にかけています。BGMに使っている有線放送には沢山チャンネルがあります。歌謡曲はウキウキするし、ジャズもいい雰囲気。実はロッ

クも大好きで、ノリノリで大音量で聴きたくなります。けれども、診療中となると、どんな名曲であってもインパクトの強いものでは少し落ち着きません。治療に集中しているときには流れていても気にならない。でも、流れていることにふと気がつくこと、心が和む。そんなソフトな聴き心地のクラシック音楽のチャンネルをかけています。患者さんにも、聴いているうちに緊張も薄らいで心地よくなる。そう感じていただけると思います。また、待合室や診療室の額は、地元の方の作品を中心に、絵、写真、書、詩画、押し絵、刺繍、七

宝焼きなど、毎月かけ替えています。玄関には西脇市出身のイラストレーター吉田絵美さん(私の同級生)に考えてもらった医院のマークの原画をかけています。お待ちされている時間が、心豊かな時間になれば、と思います。

のどかに聴こえてくるクラシック音楽と、その時々額は、医院にある様々な不安を包むオブラートのような存在。診療の強い味方です。味方の力も借りながら、医院を好きになってくださるよう願っています。

歯科医院長
(西脇市西脇)

「APiKa クイズに答えてコンサートに行こう」

7月23日のコンサートで岩見玲奈さんが演奏する楽器はどれでしょうか？

- ① ティンパニー ② ハープ ③ マリンバ
- ♪ 正解者の中から、「アピカ・バースデーコンサート」(15:00開演)のチケットを2名様にプレゼントいたします。
- ♪ 応募方法：ハガキ・FAX・Eメールにて、クイズの答え(番号)、住所、氏名、年齢、電話番号、ご感想を明記の上、アピカホールクイズ係宛7月15日(金)までにご応募ください。当選者の方には、電話で連絡いたします。

(Vol.60の答え②)

音楽の 話・輪・和・Wo

診療の味方

村上 昌央

歯科医院って
どんなイメージ

ですか？痛い、歯を削る音が怖い、消毒のにおいも苦手、麻酔の後のじわ〜んとした感覚も嫌い…

好きになれない要素が多いのではないのでしょうか。

それでも、足を運んでくださる方に、少しでも和やかに過ごしていただけるような雰囲気づくりを心がけています。

歯科医院ってどんなイメージですか？痛い、歯を削る音が怖い、消毒のにおいも苦手、麻酔の後のじわ〜んとした感覚も嫌い…好きになれない要素が多いのではないのでしょうか。それでも、足を運んでくださる方に、少しでも和やかに過ごしていただけるような雰囲気づくりを心がけています。

歯科医院ってどんなイメージですか？痛い、歯を削る音が怖い、消毒のにおいも苦手、麻酔の後のじわ〜んとした感覚も嫌い…好きになれない要素が多いのではないのでしょうか。それでも、足を運んでくださる方に、少しでも和やかに過ごしていただけるような雰囲気づくりを心がけています。

編集後記

好きなことに夢中になっているときなどは、α(アルファ)波が出ていると言われます。記憶力や創造力など人間の潜在パワーが活性化してくるそうです。また、「牛」にクラシック音楽を聞かせ「お乳」の出をよくしたり、野菜や草花にクラシック音楽を聞かせて栽培効果を上げる農法もあるようです。花や植物が音楽に反応するという事は、花や植物にそれを感じ取る力があるからでしょうか？このような情報をご存じの方は、紙面に活かしたいと思いますので、ポナンタゴン編集委員会までお知らせください。(GreenN)

西脇市岡之山 美術館

TEL0795-23-6223

アトリエシリーズ

「いま」を見据える作家たち

- VOL.5 ●6月26日(日)~7月16日(土)
榊原 メグミ展(洋画)
- VOL.6 ●7月17日(日)~8月6日(土)
前芝 武史展(彫塑)
- VOL.7 ●8月7日(日)~27日(土)
追田貴久子展(洋画)
- VOL.8 ●8月28日(日)~9月17日(土)
伊藤 幸雄展(写真)

西脇市岡之山美術館講座生作品展

●9月18日(日)~24日(土)

アトリエシリーズは無料

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」も訪問ください。

第54回企画 「横尾忠則 いまどうしてる? 西脇展」

~9月25日(日)



開館時間 午前10時~午後5時(入館4時30分まで)
入館料 大人310円(260円)高・大学生210円(160円)
小・中学生110円(80円)()内20名以上団体割引料金
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日
8月は休館日なし

西脇市民会館

TEL0795-22-5715

休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)

劇団かかし座 究極のパフォーマンス!

「手影絵の世界 ~ Hand Shadows ANIMARE」

ハンド シャドウズ アニマーレ

とき 10月23日(日) 14:00開演

ところ 市民会館 大ホール **全席指定**

入場料 一般1,500円 中学生以下1,000円

おやこペア 2,000円(当日各500円増)

※4歳以上有料(4歳未満はひざ上鑑賞に限り無料)



チケット同時発売開始
7月16日(土)9:00~

「あとは野となれ山となれ」

~新作人情喜劇! 竹下景子が大衆演劇一座に入る!~

出演 竹下景子、宇梶剛士、岸田茜(3人芝居)

とき 10月30日(日) 15:30開演

ところ 市民会館 大ホール

入場料 指定席 一般3,500円 高校生以下2,500円

自由席 一般3,000円 高校生以下2,000円
(当日各500円増)



アピカホール

催しガイド

7月～10月

月/日(曜日)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ	特集記事
7/3(日)	第54回 北播短歌大会	13:00～	北播短歌会会員	北播短歌会 事務局 藤中光代 ☎0795-22-3453	
7/17(日)	きて★みて★きいて! 第13回「あなたが主演フェスティバル」	会場：西脇市民会館 9:30～16:30	大中ホール 無料 その他 有料	市民企画委員会 <small>ゼロ</small> 西脇市民会館 ☎0795-22-5715	
7/23(土)	アピカ・バースデーコンサート 岩見玲奈によるミラクル マリンバ コンサート ①お子さまと一緒に楽しめるファミリーコンサート ②マリンバの魅力に迫る華麗なるソロと打楽器アンサンブル	①11:00～ ②15:00～	①全席指定 おとな 1,000円 子ども 500円 ②全席自由 一般 2,000円 高校生以下 1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P2
7/24(日)	第8回 ミネルヴァ・コンセール	15:30～	一般 1,200円 小中高生 700円 (当日300円増)	服部文子 ☎0795-42-1530	
8/21(日)	安藤禎央 Play On Passion ～エレクーンコンサート～	14:00～	完売	(株)北条楽器 ☎0790-42-0697	
8/27(土)	第15回 「リトルピアニストの大っきなコンサート」	午前の部 10:00～ 午後の部 13:30～	無料	アピカホール ☎0795-23-9000	
9/4(日)	ピアノ発表会	13:30～	無料	足立智真 080-1439-7137 岡本芳雄 090-8984-3434	
9/18(日)	Cooley High Harmony 日本のへそで愛をうたう	14:00～	全席指定 前売 3,500円 当日 4,000円	FUNTIME ☎06-6956-6099	
10/16(日)	八千代グリーンエコーズ発表会	14:00～	無料	八千代グリーンエコーズ 渡辺友江 ☎0795-37-1318	
10/23(日)	劇団かかし座 究極のパフォーマンス! 「手影絵の世界～Hand Shadows ANIMARE」	会場：西脇市民会館 14:00～	一般 1,500円 中学生以下 1,000円 おこべア 2,000円 (当日各500円増)	市民企画委員会 <small>ゼロ</small> 西脇市民会館 ☎0795-22-5715	P11
10/30(日)	「あとは野となれ山となれ」 ～新作人情喜劇 竹下景子が大衆演劇一座に入る!?～	会場：西脇市民会館 15:30～	指定席 一般 3,500円 高校生以下 2,500円 自由席 一般 3,000円 高校生以下 2,000円 (当日各500円増)	市民企画委員会 <small>ゼロ</small> 西脇市民会館 ☎0795-22-5715	P11

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。

★アピカホール主催の有料コンサートにご来場のお客様に限り、アピカ地下駐車場の3時間無料駐車サービス券をお渡しします。

■編集：ボナンタゴン編集委員会

■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991

TEL (0795)23-9000 FAX (0795)23-9031

E-mail: apikahall@city.nishiwaki.hyogo.jp

http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

このガイドは2011年6月1日現在の資料を元に編集しており、
内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。